

# ユニバーサルデザインを広げよう！

## SAKADO

### ★ユニバーサルデザインとは

年齢、性別、個人の能力差に関わらず、**はじめからできるかぎり多くの人が利用しやすい**まち、施設、もの（製品）、環境、サービスなどを作ろうとする考え方です。



### ★バリアフリーとのちがい

「バリアフリー」という言葉の「バリア」とは、「障壁」を意味します。高齢者や障害のある方を対象に、たとえば、もともとあった段差にスロープ等をつけて、バリアを取り除き、ハンディキャップをもった人が安心して生活できるようにする考え方です。

それに対して、ユニバーサルデザインは最初から段差をつくりません。特定の人を限定せず、だれにとっても、利用しやすいものを目指しています。

### ★坂戸市ユニバーサルデザイン推進の3つの基本原則

#### ① プロセス

まち、施設、もの（製品）、環境、サービス等における「使いやすさ」を求められるユニバーサルデザインは、「デザインを生み出すプロセス」、「改善していくプロセス」、つまり「利用者参画のプロセス」が大切です。

#### ② コミュニケーション

利用者のニーズを適切に把握するために利用者との「コミュニケーション」が欠かせません。なぜなら、「使いやすさ」を決めるのは利用する人だからです。

#### ③ しくみ

できあがったデザインは完全なものとはかぎらず、時代の流れによって使い手の意識も変わります。利用されるようになった後も利用者の評価を受け、より使いやすいものにしていくためのしくみが重要になってきます。

## ★坂戸市の目指す方向



坂戸市は、平成16年1月に「坂戸市ユニバーサルデザイン推進基本方針」を策定しています。この基本方針は、「まち」「もの」「サービス・情報」という基本分野と、それを推進していく「ひと」を柱に、市民、事業者、市のそれぞれが目指すべき方向性を明示しています。

### 【ひとづくり】

- ・家庭、地域、学校などにおいて、ユニバーサルデザインを推進し、啓発する人材を育成する教育の取り組み
- ・ユニバーサルデザインを全体の運動として展開していくために、地域や職場等でリーダーとなる人材の育成

### 【まちづくり】

- ・建物等を整備するにあたり、利用者の声を十分に聞くしくみづくり
- ・利用者の意見に基づいて、できるかぎり安全で利用しやすくなるような建物等の整備
- ・市民だれもが安全で快適に移動しやすい公共交通機関とその周辺を一体とした計画的な整備など

### 【サービス・情報】

- ・満足のいくユニバーサルサービスを提供していくコミュニケーション技術の取得
- ・さまざまな方に対して、それぞれの特性や差異に応じた、多様できめ細かなサービスの提供など



### 【ものづくり】

- ・製品開発にあたり、利用者の声を十分に聞くしくみづくり
- ・ユニバーサルデザイン製品の使用に対する意識の高揚 など

坂戸市はユニバーサルデザイン推進基本方針を推進しています！

すべての市民にとって魅力あるまち、希望のもてる坂戸とするため、本市独自の基本方針を推進しています。この基本方針は、市民・事業者・市が共通の現状認識に基づき、協働によってユニバーサルデザインを推進していくことができるように、共通の指針として目指す方向とそれぞれに求められる姿勢を明らかにするものです。

それぞれの主体が自らこの基本方針に沿って、何が出来るのかを考え、実際の行動に移していくことが何よりも大切です。

令和元年12月 坂戸市長 石川 清



## ★どうしてユニバーサルデザインが必要なの？

### 人権尊重の社会への対応

これからの社会は、お年寄りも子供も、障害のある人もない人も分けへだてなく、ひとりの人間として、それぞれの個性・人権が大切にされる社会を築いていくことが大切です。

### 循環型社会への対応

地球温暖化や公害、廃棄物等の環境問題が大きく注目されているなか、かぎりある資源を有効に活用していくことが求められています。だれにでも、長期にわたって利用できるという視点をもったユニバーサルデザインを取り入れた施設や製品づくりなどが求められています。

### 参画型社会への対応

人々の価値観は多様化しており、これからは、ひとりでも多くの人が、様々なまち、ものの計画や事業に参画していくことが必要です。ユニバーサルデザインは、市民の参画を基本とした社会づくりそのものといえます。

### 少子高齢化社会への対応

少子高齢化社会を迎えるにあたり、若い世代だけでなくだれもが、できるかぎり多くの高齢者の自立を支え、お互いに負担が少なく、暮らしやすい環境をつくることが重要です。

## ★身の回りのユニバーサルデザイン



車椅子やお年寄りも乗り降りが  
スムーズなバス

とっても  
便利なの♪



必要な情報がわかりやすく伝わる  
案内標示





誰にでも使いやすい自動販売機

からだへの負担が少なく  
疲れない水道レバー



みんなが使いやすい高さが違う  
公衆電話

どんな人が利用しても公平に  
使える自動ドア



複雑でなく、区別がつけやすい  
シャンプーボトル

いろいろな人が利用可能な  
多機能トイレ

